

五月十五日から二十一日は総合治水推進週間です



○進む開発と高まる浸水被害の危険性

山林や田畑などには、雨水を一時的に貯めたり、地下に浸透させる機能があり、河川への雨水の流出を抑える働きをしています。

しかし、今日では開発が進み、地表面がコンクリートやアスファルトに覆われ、河川へ短い時間で多くの雨水が入ってくるようになったために、洪水の危険性が増しています。また、河川に入りきれない雨水によって、低い土地での浸水被害の危険性も増しています。このため、山林や田畑を適正に

保全していくことや雨水を貯めたり地下にしみ込ませたりする雨水貯留浸透施設の設置が、河川や下水道等の整備と合わせて非常に重要になっています。

○浸水被害を防ぐための総合治水対策

洪水や浸水を防ぐため、川幅を広げたり、川底を掘るなどの河川改修を行っていますが、それだけでは、急激な開発によって増加する雨水を安全に流すことができません。そこで、流域内に雨を貯めたり、地下に浸透させる施設を作ったり、河川に一度に入ってくる雨水の量を減らすことが必要です。

このように、「河川の改修」と「流域内での対策」、さらに洪水や浸水が起こった時の「避難警戒体制の確立」などを合わせて実施し、被害の防止を図ることを「総合治水対策」といい、新川流域では、昭和五十五年から愛知県や流域市町とともに「総合治水対策」を行っています。

○「特定都市河川浸水被害対策法」の適用

新川流域では、「総合治水対策」を進めてきましたが、平成十二年に東海豪雨による甚大な被害を受

け、さらに強力に推し進めることが必要となりました。そこで、平成十八年一月一日から新川流域を特定都市河川浸水被害対策法に基づく「特定都市河川流域」に指定し、次の取組を行うこととしました。

①雨水浸透阻害行為の許可等

田畑など締め固められていない土地で行う五〇〇㎡以上の開発（雨水浸透阻害行為Ⅱ土地からの流出雨水量を増加させるおそれのある行為）は愛知県知事等の許可が必要で、許可にあたっては、技術的基準に従った雨水貯留浸透施設の設置が必要となります。

②流域水害対策計画の策定

県と市町、河川と下水道が共同して、総合的な浸水被害対策を推進する計画を策定し、事業を実施します。

なお、流域水害対策計画は平成十九年十月に公表されました。計画の内容は総合治水HPに掲載しています。

③保全調整池の指定

これまでに宅地開発指導要綱等に基づいて整備していただいた既設の防災調整池を保全調整池に指定し、保全を図ります。

④都市洪水想定区域及び都市浸水想定区域の指定

河川の氾濫や低地の浸水が想定される区域を指定し、区域における円滑かつ迅速な避難の確保を図ります。

新川流域内にお住まいの方、事業をされる方は、これらの取組にご協力ください。

○雨水を貯留したり、地下に浸透させる施設

みなさん一人ひとりのご協力が大きな力になり、浸水被害が軽減できます。

新たに住宅を建築したり、駐車場を整備する場合に、浸透ます、透水性舗装、浸透トレンチなどの雨水流出抑制施設の設置にご協力ください。

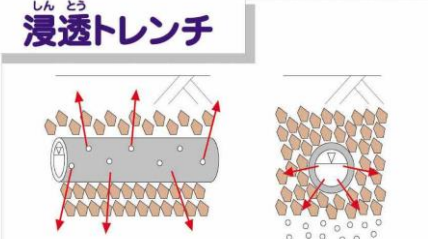
住民の方にもできる、「総合治水対策」の例として、次のようなものがあります。これらをご家庭などに設置することで、河川に一度に入ってくる雨水の量を減らすことができます。

とう ずい せい ぼ せう
透水性舗装



透水性舗装は雨水を地下にしみこませることができます。駐車場などでは、なるべく舗装をしないことが流出制御に効果があります。

しん とう
浸透トレンチ




浸透トレンチは排水管に穴が開いているので、雨水を地下にしみこませることができます。

しん とう
浸透ます



浸透ますは、壁面から雨水を地下にしみこませることができます。

ち ょ り ゆ う ば し ょ かく ぼ
貯留場所の確保



この高さ分だけ雨水がたまります。

建物のあいたスペースや駐車場を少し下げることなどで、雨水がたまる場所を確保できます。

○本町での取り組み
町では公共施設に雨水を貯留する施設の建設を推進しています。
役場駐車場や神明公園の広場など、町内で12,353₃mの貯留施設が完成しています。

○皆さんへのお願い

- ◆田や畑には雨水をためて、浸水被害を抑える働きがあるので積極的に保全しましょう。
- ◆風呂水を落とすタイミングは降雨時を避けましょう。
- ◆新たに下水道に接続する時には、家庭の浄化槽を雨水貯留浸透施設へ転用しましょう。

総合治水対策に関する情報は、
<http://www.sougo-chisui.jp> に掲載しています

問合せ 建設課 土木・農政係

280380



「愛知県での特定都市河川浸水被害対策法
に関する取り組みのシンボルマーク」

このシンボルマークは、雨のしずくを受け、
水を貯め、緑をはぐくむことをイメージした
ものです。